

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
【部門区分】第1部門第2区分
【発行日】令和5年5月11日(2023.5.11)

【公開番号】特開2022-156410(P2022-156410A)
【公開日】令和4年10月14日(2022.10.14)
【年通号数】公開公報(特許)2022-189
【出願番号】特願2021-60079(P2021-60079)
【国際特許分類】

A 6 3 F 5/04(2006.01)

10

【F I】

A 6 3 F 5/04 6 1 1 A

A 6 3 F 5/04 6 5 1

【手続補正書】

【提出日】令和5年4月28日(2023.4.28)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

20

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

遊技の進行を制御する主制御手段と、

演出を制御する副制御手段と、を備え、

主制御手段は、所定の図柄組合せの停止に基づいて所定の払出処理を実行可能とし、
所定の払出処理の実行により、所定数の遊技メダルの払出しを行うことが可能であり、
主制御手段は、所定の払出処理を実行している際に、第1の期間に亘って遊技メダルの払
出しが行われないと所定のエラー状態を設定可能であり、

30

所定状況下で所定の図柄組合せが停止される遊技において、主制御手段が所定の図柄組合
せの停止に基づく所定の払出処理を開始すると、副制御手段は、所定の入賞ランプ演出を
遊技メダルの払出しが行われたか否かによらず開始し、開始した所定の入賞ランプ演出を
第2の期間に亘って実行可能とし、

所定状況下で所定の図柄組合せが停止される遊技において、副制御手段は、遊技メダルの
払出しが行われたか否かによらずに遊技者にとって有利な結果が得られたか否かを告知す
るための所定の結果告知演出を全てのリールが停止した後の所定のタイミングにおいて表
示可能とし、

副制御手段は、所定の結果告知演出の表示を開始してから第3の期間が経過するタイミン
グで遊技者にとって有利な結果が得られたか否かを告知可能であり、

40

第2の期間は所定数の遊技メダルの払出しが正常に行われたときに要する期間より長い期
間に設定されており、且つ、第1の期間は第2の期間より長い期間に設定されており、
第3の期間は所定数の遊技メダルの払出しが正常に行われたときに要する期間より長い期
間に設定されており、且つ、第1の期間は第3の期間より長い期間に設定されており、

所定状況下で所定の図柄組合せが停止される遊技において、主制御手段が所定の図柄組合
せの停止に基づく所定の払出処理を開始し、所定の払出処理を実行している際に第1の期
間に亘って遊技メダルの払出しが行われずに主制御手段が所定のエラー状態を設定する場
合は、主制御手段が所定のエラー状態を設定する以前のタイミングであって、所定の払出
処理を開始してから第2の期間が経過するタイミングまで副制御手段が所定の入賞ランプ
演出を実行可能となっており、

所定状況下で所定の図柄組合せが停止される遊技において、主制御手段が所定の図柄組合

50

せの停止に基づく所定の払出処理を開始し、所定の払出処理を実行している際に第1の期間に亘って遊技メダルの払出しが行われずに主制御手段が所定のエラー状態を設定する場合は、主制御手段が所定のエラー状態を設定する以前のタイミングであって、副制御手段が所定の結果告知演出の表示を開始してから第3の期間が経過するタイミングで当該所定の結果告知演出において遊技者にとって有利な結果が得られたことを告知可能とし、
所定状況下で所定の図柄組合せが停止される遊技において、主制御手段が所定の図柄組合せの停止に基づく所定の払出処理を開始し、所定数の遊技メダルの払出しが正常に行われた場合は、主制御手段が所定数の遊技メダルの払出しを行った以降のタイミングであって、所定の払出処理を開始してから第2の期間が経過するタイミングまで副制御手段が所定の入賞ランプ演出を実行可能となっており、

10

所定状況下で所定の図柄組合せが停止される遊技において、主制御手段が所定の図柄組合せの停止に基づく所定の払出処理を開始し、所定数の遊技メダルの払出しが正常に行われた場合は、主制御手段が所定数の遊技メダルの払出しを行った以降のタイミングであって、副制御手段が所定の結果告知演出の表示を開始してから第3の期間が経過するタイミングで当該所定の結果告知演出において遊技者にとって有利な結果が得られたことを告知可能としている

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0005

20

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0005】

遊技の進行を制御する主制御手段と、

演出を制御する副制御手段と、を備え、

主制御手段は、所定の図柄組合せの停止に基づいて所定の払出処理を実行可能とし、

所定の払出処理の実行により、所定数の遊技メダルの払出しを行うことが可能であり、

主制御手段は、所定の払出処理を実行している際に、第1の期間に亘って遊技メダルの払出しが行われないと所定のエラー状態を設定可能であり、

所定状況下で所定の図柄組合せが停止される遊技において、主制御手段が所定の図柄組合せの停止に基づく所定の払出処理を開始すると、副制御手段は、所定の入賞ランプ演出を遊技メダルの払出しが行われたか否かによらず開始し、開始した所定の入賞ランプ演出を第2の期間に亘って実行可能とし、

30

所定状況下で所定の図柄組合せが停止される遊技において、副制御手段は、遊技メダルの払出しが行われたか否かによらずに遊技者にとって有利な結果が得られたか否かを告知するための所定の結果告知演出を全てのリールが停止した後の所定のタイミングにおいて表示可能とし、

副制御手段は、所定の結果告知演出の表示を開始してから第3の期間が経過するタイミングで遊技者にとって有利な結果が得られたか否かを告知可能であり、

第2の期間は所定数の遊技メダルの払出しが正常に行われたときに要する期間より長い期間に設定されており、且つ、第1の期間は第2の期間より長い期間に設定されており、

40

第3の期間は所定数の遊技メダルの払出しが正常に行われたときに要する期間より長い期間に設定されており、且つ、第1の期間は第3の期間より長い期間に設定されており、

所定状況下で所定の図柄組合せが停止される遊技において、主制御手段が所定の図柄組合せの停止に基づく所定の払出処理を開始し、所定の払出処理を実行している際に第1の期間に亘って遊技メダルの払出しが行われずに主制御手段が所定のエラー状態を設定する場合は、主制御手段が所定のエラー状態を設定する以前のタイミングであって、所定の払出処理を開始してから第2の期間が経過するタイミングまで副制御手段が所定の入賞ランプ演出を実行可能となっており、

所定状況下で所定の図柄組合せが停止される遊技において、主制御手段が所定の図柄組合

50

せの停止に基づく所定の払出処理を開始し、所定の払出処理を実行している際に第 1 の期間に亘って遊技メダルの払出しが行われずに主制御手段が所定のエラー状態を設定する場合は、主制御手段が所定のエラー状態を設定する以前のタイミングであって、副制御手段が所定の結果告知演出の表示を開始してから第 3 の期間が経過するタイミングで当該所定の結果告知演出において遊技者にとって有利な結果が得られたことを告知可能とし、
所定状況下で所定の図柄組合せが停止される遊技において、主制御手段が所定の図柄組合せの停止に基づく所定の払出処理を開始し、所定数の遊技メダルの払出しが正常に行われた場合は、主制御手段が所定数の遊技メダルの払出しを行った以降のタイミングであって、
所定の払出処理を開始してから第 2 の期間が経過するタイミングまで副制御手段が所定の入賞ランプ演出を実行可能となっており、
所定状況下で所定の図柄組合せが停止される遊技において、主制御手段が所定の図柄組合せの停止に基づく所定の払出処理を開始し、所定数の遊技メダルの払出しが正常に行われた場合は、主制御手段が所定数の遊技メダルの払出しを行った以降のタイミングであって、
副制御手段が所定の結果告知演出の表示を開始してから第 3 の期間が経過するタイミングで当該所定の結果告知演出において遊技者にとって有利な結果が得られたことを告知可能としている
ことを特徴とする遊技機。

10

20

30

40

50